

## 令和5年度第2回 伊豆市教育委員会会議録

期 日 令和5年5月25日（木） 午後6時00分から午後7時30分まで  
会 場 中伊豆支所2階 教育委員会室  
出席者 佐藤雅彦委員、西尾真澄委員、梅原一仁委員、猪股園恵委員  
梅原賢治教育長  
委員及び傍聴人以外の出席者  
教育委員会教育部  
部長 小塚 剛、学校教育統括監 室野行宣、学校教育課長 塩谷俊一、  
社会教育課長 鈴木利明、図書館長 坪内逸夫、学校教育課主幹 鈴森正敏、  
学校教育課主査 駒坂たえ子

### 1 開 会 （梅原教育長）

### 2 前回会議録の承認

教育委員確認の後、承認された。

### 3 教育長報告

教育長より、以下の項目について資料に基づき報告及び説明がされた。

#### (1) 前回教育委員会以降の主な行事等

- 4月26日 教科研究会（教育長・統括監）  
市町教育委員会連絡協議会総会（富士市 佐藤委員【教育長職務代理】参加）
- 27日 静岡県都市教育長協議会総会（沼津市）、交流協会総会（教育長）
- 5月9日 伊豆市園長・センター長・校長会
- 12日 佐藤雅彦委員再任 辞令交付式
- 18日 伊豆市教頭会、子ども会育成連合会総会（教育長）
- 22日 大仁警察署交通審議会（教育長）
- 25日 教員研修協議会、田方教育長会

※市内各中・義務教育学校修学旅行

（中伊豆 18～20日、修善寺 21～23日、天城 23～25日、土肥 25～27日）

※6月議会 5月29日～6月26日 一般質問 5月31日、6月1日、2日

#### (2) 市内小中学校の様子について

<児童生徒について>

**生徒指導に関すること**

**問題行動**

- ・先月報告したある小学校の離席が目立つ1年生の児童は、思い通りにならないと怒る、周り

の友達の前を叩く等の行為がある。ケース会議を開き、教職員間で情報を共有して適切な支援を行っていく方針である。

- ・複数の生徒が同級生の1人に対し、SNSで攻撃的な言葉を使う事案があり、被害生徒や保護者の意向で個別指導ではなく、全体指導を行った。SNSの問題はなかなか表面化しないため、見えないところで問題が起きている可能性がある。

#### 不登校について

- ・小学生の時から長期間体調不良で入院していた生徒は、病院内の特別支援学校の院内学級へ転校した。
- ・ある中学校では、修学旅行については3年生が全員揃って行くことが出来た。1、2年生もそれぞれの行事に全員が参加し、この学校ではこの時、不登校がゼロになった。

#### いじめについて

- ・小学校で児童が同級生の話し方を馬鹿にするように真似をした。教員から「真似しないで欲しい」とクラス全体に伝えたところ、加害児童が被害児童に謝罪をした。学校の指導としては一番良い形である。クラス全体に指導することで解決すればよいが、収まらないこともあるので今後も注意していきたい。
- ・中学校で生徒同士のトラブルから、暴力を受けた生徒が、転倒して怪我をする事案があったが、大事には至らず、その後も学校へ行けている。

#### その他

- ・中学校で2年生が防災キャンプを実施した。子どもたちにとって多くの学びのある体験となったようである。
- ・中学1年生の部活動の所属構成と人数の報告があったが、競技によっては他の中学校との合同チームとなっている。無所属の生徒が多いため、クラブチームに所属しているのか、全く何もしていないのか等は今後確認したい。

教育委員：いじめについてだが、子どもたちに対して、例えば相手の気持ちを考えるというような、道徳的にいじめについて学んでもらう機会はあるのか。

教育長：小規模校の場合、いじめは予兆の時点で、ある程度は防ぐことが可能である。しかし、あえて子ども同士での関わり方を学ぶために、深刻でない限り、先に杖を与えすぎない対応をすることもある。それが深刻な事案になってはいけないので難しいところではある。道徳の授業でも継続的に指導はしている。

教育委員：子どもたちに対し、いじめに関する定期的なアンケートはとっているのか。

教育部長：定期的に実施している。

統括監：自分がいじめに関わっているだけでなく、友達がいじめにあっているのを見たことあるかという項目も含めて行っている。

教育長：このアンケートがきっかけで、いじめが判明し、解決することも少なくない。

教育委員：不登校の子が修学旅行には参加したという話があったが、不登校の子が修学旅行だけ来るとするのはどういう状況なのか。

統括監：本人も参加することに抵抗はない様子であり、周りの子どもたちも受け入れてく

れている。昔と違い、普通に来て溶け込んでいる子が多い。修学旅行だけでも行ってほしい、これがきっかけで外に出て繋がりを持ってもらいたいと不登校の子を持つ保護者は思っている。

教 育 長：昔は「登校拒否」という言葉を使っていた。しかし、本当は行きたいが行けないということで「不登校」という名称に変わった。子どもたちも不登校の子と一緒に活動できることを望むような流れになっている。

教 育 委 員：子どもと保護者の感覚が変化してきている。普段の学校生活が全てではなく、せめて修学旅行には参加して、一つの思い出になれば良いのではないかと。長い人生のうちの社会へ踏み出す一歩になれば良いと思う。

教 育 委 員：中学校の生徒の職場体験があり、自分の子が行った店舗に見学に行った。とても良い経験ができたようである。

教 育 長：社会に触れることは大事である。学校生活は5月の連休の後からが重要で、特に心配しているのは6月である。5月は修学旅行に向けて頑張るが、6月に定期テストを迎えて急に疲れが出る子が大量にいる。これから不登校が増えないことを願っている。

### (3) 今後の予定

5月27日 運動会（修善寺小学校、熊坂小学校）

6月2日 いじめ問題調査審議会

5日 伊豆市就学支援委員会

6日 伊豆市校長会

7日 新中学校開校準備委員会

15日 市町駅伝伊豆市チーム説明会（教育長）

17日 ふるさと学級開校式（教育長）

18日 田方地区 PTA 研修会（函南東小学校）

22日 田方学校保健会総会（教育長）

24日 中体連支部大会

25日 中体連支部大会

28日 土肥小中一貫校指導訪問（音楽）、教科研究会（教育長・統括監）

※6月議会 5月29日～6月26日 一般質問 5月31日、6月1日

次回教育委員会予定 6月21日（18時00分）

次々回教育委員会予定 7月26日（教育センター研修会）

## 4 議事

議案第12号 伊豆市就学支援委員会委員の委嘱について

- ・学校教育課長より、就学支援委員会は、様々な特性を持ち合わせている児童生徒について、特別支援学校や特別支援学級など、適切な就学支援を行うために専門

的な立場で審議する委員会であること、今回は人事異動により新たに5名の委員を令和5年4月1日からに遡り、令和6年3月31日までの任期で委嘱することについて説明する。

上記説明の後、特に異議がなく、承認された。

議案第13号 いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について

- ・学校教育課長より、この協議会は、いじめ防止対策推進法に基づき設置し、いじめに関する施策の推進及び調整やいじめの現状把握、分析等を行うことを目的としていること、今回は人事異動等により8名の委員を令和5年4月1日からに遡り、令和6年3月31日までの任期で委嘱することについて説明する。

上記説明の後、特に異議がなく、承認された。

議案第14号 伊豆市青少年指導員の委嘱について

- ・社会教育課長より、青少年指導員は青少年の非行防止や事故防止等のため、祭典での声掛けや朝の声掛けなどの街頭補導等に参加していただくものであること、各区からの推薦により38名を令和5年6月1日から令和7年3月31日までの任期で委嘱することについて説明する。

上記説明の後、特に異議がなく、承認された。

議案第15号 伊豆市立図書館協議会委員の委嘱について

- ・図書館長より、この協議会は図書館法に基づき設置し、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関であること、委員は学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験者のうちから選任すること、任期は2年で定数は9人以内となっており、今回はあて職の委員の変更に伴い、新たに3名を令和6年3月31日までの任期で委嘱することについて説明する。

上記説明の後、特に異議がなく、承認された。

議案第16号 伊豆市子ども読書活動推進委員会委員の委嘱について

- ・図書館長より、この委員会は子どもの読書活動の推進に関する法律に基づき設置し、子どもの読書活動の推進のための広報や啓発活動等を行うことを目的としていること、任期は1年で令和5年4月1日からに遡り、令和6年3月31日までの期間で委嘱することについて説明する。

教 育 長：今年は特に読書に力を入れている。4月から専任の図書館長を新たに設けた。

図 書 館 長：一般の方々に来てもらえるような夏休みのイベントや新しい事業を計画している。

特に学校やこども園との繋がりを強くしようということで、今年度は団体貸し出しを増やしていきたい。また、東アジア文化都市事業の一環として図書館が主催するイベントを秋には予定しており、広報等で周知を図る。ぜひたくさんの方を誘って図書館に来てほしい。

教 育 長：新しい試みに挑戦しているので、ぜひ来館を呼び掛けてほしい。

上記意見交換の後、特に異議がなく、承認された。

議案第17号 令和5年伊豆市議会6月定例会に提出する議案について

- ・学校教育課長より、物価高騰に伴い牛乳や調味料等の価格が上昇していることやパンや麺についても上昇傾向が続いているため、令和5年度一般会計歳出予算（第2号補正予算）で天城給食センター事業3,259千円、中伊豆給食センター事業4,829千円、修善寺中学校給食事業2,374千円、総額10,462千円の増額の予算案を議会6月定例会に提出すること、財源として国の地方創生臨時交付金を充当する予定であることについて説明する。

教 育 部 長：今回の補正予算に計上するのは賄い材料費だけである。他に電気代や燃料代も補正予算に計上したいが、これらは国の地方創生臨時交付金の対象にならない。電気代や燃料代は今後の使用状況を見極め、不足が見込まれる場合は12月の補正予算で計上する予定である。

教 育 長：6月から電気代が値上げになるため、予算は非常に厳しい状況である。

上記意見交換の後、特に異議がなく、承認された。

議案第18号 令和5年度伊豆市学校運営協議会委員の任命について

- ・学校教育課長より、学校長の推薦があった1名を新たに令和5年5月1日から令和6年3月31日までの任期で任命することについて説明する。

上記説明の後、特に異議がなく、承認された。

## 5 報告・連絡事項

<社会教育課から>

**社会教育課6月行事予定について**

- ・社会教育課長より、6月の行事予定について説明する。

**伊豆市社会教育委員及び伊豆市公民館運営審議会委員の報告について**

- ・社会教育課長より、あて職の委員1名が決定したことを報告する。

伊豆市青少年問題協議会委員の報告について

- ・社会教育課長より、あて職の委員6名が決定したことを報告する。

<学校教育課から>

伊豆市修善寺・中伊豆・天城地区新中学校開校準備委員会委員の報告について

- ・学校教育課長より、地域の代表者3名が決定したことを報告する。

伊豆市学校運営協議会委員の報告について

- ・学校教育課長より、あて職委員の1名が決定したことを報告する。

6. 意見交換

- ・学校教育課職員が新中学校に配備するための備品やICT機器展示会を視察した結果について、報告を行った。また、部活動の今後について、意見交換を行った

7. その他

- ・特になし。

8. 次回教育委員会

- ・次回 令和5年6月21日(水) 18時00分 教育委員会室

9. 閉 会 (梅原教育長)